

## 「年齢による心の成長と変化」を知って愛犬との信頼関係を深めよう

いよいよ今月7日に「鳴海先生」のしつけ教室が開催されますが、鳴海先生は犬の心の成長と変化を知ることが飼い主さんが愛犬との信頼関係を築くためにも必要なことであると述べておられますので、筆者なりに簡略化して、飼い主さん達にお伝えしてみたいと思います。

### 誕生

- 1 1カ月・歯が生え始めて母犬のおっぱいをかじって叱られ、咬む強さの加減を学ぶ、離乳もつながられる。
- 2 2カ月・母犬にくっついて廻り、兄弟犬と遊ぶ中で犬社会でのルールやコミュニケーション方法を学ぶ。
- 3 3カ月・怖いもの知らずで、見知らぬ物や環境への好奇心がいつぱいで、のびのびと行動し適応性を広げる。
- 4 4カ月・不安や恐怖心が芽生え、自分を守る警戒心が育ってくるが、まだ群れの中の順位には無頓着。
- 4 4カ月半・咬む強さの加減を覚えられるリミットの時期で、この時期までの経験が気質を決める心のワクチンになる。多くの犬・音に触れたか、体中触られたか、この時期の経験値によって怖がりや陽気など気質が決まるといっても過言ではない。
- 5 5カ月・心の中で家族の中の順位を徐々に気にし始め、リーダー確認や示威行為が織り交ぜられるようになる。
- 6 6カ月・順位の意識が高まり、家族に対しても相手によって態度を変え、吠える・咬むなどが始まる。
- 7 7・8カ月・思春期にはいり、テリトリーを意識したりリーダーの座を狙ったり、性意識が目覚めたりする。
- 9 9カ月・所有欲など支配的行動、マウンティングなど性行動が活発に、オスは強さを示す行動が目立つように。
- 10・11カ月・経験豊富なリーダーに従い、群れの一員としての役割を理解し、集団プレーを行う。
- 1 1歳・群れの順位を気にし、上位者の資質を確認しようとする、飼い主との関係の逆転を狙った攻撃的行動も。
- 1 1歳半・小型・中型犬はほぼ成犬に、心も体も大人になり、頑固さが芽生え始める。
- 2 2歳・大型犬はほぼ成犬に。
- 3・4 3・4歳・やんちゃなワンも落ち着き始める時期。
- 5 5歳・体力の低下が表れ、順位争いで降格もあり得る時期、同居犬がいる場合には順位逆転もあり得る時期。

6 6歳・若いころに比べると順位をあまり意識しなくなる時期、飼い主との関係もまったりしたもの。

7 7・8歳・大型犬の老齢期が始まる時期。

9 9歳・自分のみならず、群れの中の自分の順位にも無関心でマイペース、しかし不安はいまだに増え続ける。

10 10歳・小型犬の老齢期がはじまり、環境に大きな変化があるとストレスになりえる時期、甘えも強まる。

愛犬の心の成長や変化を知ること、愛犬のしつけにとっては大事なことです。しつけを始めるには生後4カ月半までが最も適した時期ではありませんが、それ以降であっても愛犬がいまどのような心理状態であるかを理解することができれば出遅れをカバーすることは可能です。多頭飼いをする時は飼い主さんがこのことを理解し対応することで、犬達がよりよい関係を保てるようになります。



### 愛犬と一緒に楽しんで学びましょう！ 鳴海治トレーナーの「愛犬のしつけ方教室」

■日時 22年11月7日(日)

午前の部 (先着50組限定) 10時〜

午後の部 (先着50組限定) 13時30分〜

■場 所 郡山市喜久田町  
南東北総合センターイベントホール

■受講料 ワンちゃん1頭に付¥1,000  
(ご家族何人でも参加いただけます)

エヴァーグリーン・ドッグ・フィールド  
主催：Evergreen Dog Field 代表 森 一彦  
住所：〒963-1130 郡山市熱海町高玉字抜山1-1  
TEL・FAX：024(994)0811  
e-mail staff@edf.jp  
url http://www.edf.jp/  
共催 福島県パートナーズドッグ普及委員会